

日野稲門会報

第4号

日野稲門会局
事務

清水方
日野市豊田4-37-12
☎0425-86-7798

ご挨拶

日野稲門会々長 佐藤 正和



日野市在住の校友の皆さん、お変わりもな
くお越しのこととお喜び申しあげます。

さて、本年は戌年、私事ながら私は大正十
一年戌年の生れでございます。戌の意は威勢
を表わす由にて、本年はその意の通り景気が
本格的に回復してくれまますよう願っております。
すのに、政界は全くの国民不在で、景気や日
米両国の緊迫などの重要事項は、何処の国の
ことかと素知らぬ顔で、己が都合ばかり吠え
たてて、貴重な日々を無為に過しております。
一方、産業界商工業界を担っております校
友の方々は、日一日悪化する不況の対策に日
夜必死のご努力を尽くしておられることと存

じます。この不屈の努力は培われた早稲田精
神の発露によるものでありましよう。校友各
位の一層のご自愛とご健闘を心からお祈り申
しあげます。

当稲門会では、来る七月十七日(日)に総会を
開きます。幹事の方々の発案で湯上りリラッ
クス懇親会が行なわれます。奮ってご参加下
さいますようご来駕をお待ちしております。

(18年・独法)

講演

「シエイクスピア講談」

俳優 原 孝 之氏

長年、シエイクスピアの研究と上演を行な
ってきた原 孝之氏が、坪内逍遙訳の「ベニ
スの商人」より、人肉質入裁判を約一時間に
わたって熟演された。

金貸しシャイロックの慾、アントーニオと
巴萨ーニオの友情、そしてポーシャの名裁
判、誰でも知っている有名な場面であるが、紋
付、袴姿で、それぞれの役柄を使い分けなが
ら語る口演に、会場はしーんとして聞き入っ

た。こういった形の講演は、始めての方も多
かったようで、最初は少しの戸惑いと緊張が
見られたが、懐しい演劇博物館、早稲田祭、劇
団「近代劇場」の公演など、学生時代を思い
出して胸を熱くされた方も居られたに違いな
い。氏の御健康と御活躍をお祈りする。

担当(26年・教社) 河谷 晶子



日野に住んで

日野駅に初めて降りて、駅前があまりに閑
散としているのにびっくりした記憶がある。
昭和三十六年の秋、台地の上にある自動車会
社の入社試験を受けた時の事である。駅前か
ら台地へ向って伸びる道の両側には、田んぼ
の外には何もなく、稲穂が黄金色になびいて
いた。

あれから三十年余、住居は日野台の下宿、新
婚当時の旭が丘の借家、子供が小さかった頃
の百草団地の3LDK、そして現在の百草団
地の隣接地の家と、日野市内を点々としなが
ら、サラリーマン生活を過してきた。「住めば
都」である。私はこの地がたいへん気に入っ
ている。

休日にはよく近くの百草園に出かける。ま
ばゆい新緑が美しく、心をなごませてくれる。
思えば、子供の頃、都心からハイキングに来
たのは、このあたりだった。付近の風景はす
っかり変わってしまったが、百草園の姿は変ら
ないのが嬉しい。若山牧水先生を気取って、多
摩川を遠望しながら、缶ビールをあける。

(37年・法) 金子 順治

中高年から 始めるワープロ

ワープロでは効率のよい操作のために十本
の指を使うことになっていきます。この指の運
動が脳を刺激しボケ防止に効果があると聞い
た友人達が、ワープロを始めたいと言いつ
きました。これに対する私のアドバイスを紹介
しましょう。自分で文章を作らず単なる指運
動器具か清書機として使うつもりなら、経済
的にも時間的にも無駄な投資になるでしょう。
文章を書くためならば今すぐ始めるべきです。
文章を創造する知的な活動や初めての機械へ

の挑戦こそが、ボケ防止に役立つものと思います。秘書のように十本指を教本通りにすばやく動かさなくても、劣等感をもつ必要はないし実用上なら問題ありません。それは、文章を創るとき指が動いている時間よりも考えている時間の方が長いのが普通だからです。因みに私はパソコンワープロを五十三歳で始め、六十一歳の現在も必須の道具として愛用していますが、小指は教本通りに動けません。

(32年・電通) 西田 暢秀

憧れの早稲田

「一番センター浅井、二番ショート村瀬」と続く昭和十年代初期のベストナインが、今でも口の端に上る。その九番ピッチャー若原が、私に早稲田を最初に意識させ、小学校一年生から、神宮球場へ走らせたのかも知れない。更にそれを強めたのが父の二人の友人であったようだ。有名な「熱海の海岸散歩する」の作詞者宮島郁芳と、地球屋洋装店の店主とのワセダマンで、彼等の風格に早稲田の校風を醸気乍ら感じ取っていたようである。

爾来約十年、憧れの学院に入学した私を迎えたのは、空襲で全壊した恩賜館の煉瓦の山、教室不足での二部授業、そして後樂園での早慶戦であった。二部授業の午後は新宿末広亭への寄席通いで、それは経済力のない私には、格好の娯楽であり、同じ理由で図書館通いも

日常となり、微臭い蔵書に親しんだ。思えば戦後の学制改革の煽りで、不本意乍ら二年修了で、新制学部二年に移行させられたが、省みて精神的には充実した一時期であった。

(27年・政経) 山崎 孝



早稲田大学との縁

早稲田大学を出てから37年、この夏が終ると還暦を迎え、サラリーマン生活の節目です。勝手な言い分ですが日野稲門会はこれからの私にとって生き甲斐のひとつになります。今は考える余裕のない毎日でしたから行き当りばったりの老後を迎えますが3か月ごとの早稲田大学の仲間との会合、大隈候がつくられた早稲田のOBクラブ、永楽クラブも楽しめるかも知れません。この3月大手町に新し

く再スタートしましたので是非一度は訪ねて下さい。利用価値はあると思います。春の終りに遊んだカナダのホテルでチェック・アウトのときに提示したWASEDAカードは外国人の会計係から日本の早稲田大学の卒業生であることに敬意を表され、面目をほどこしたことを報告いたします。近頃になって40年前の早稲田での授業をもう一度受けたいと思うようになりました。ちょっと遠いけれど、また高田馬場へ通うか、近所の大学の公開講座に出席させていただくか、今はぼんやり思索しているところです。

(32年・一文) 桑山 照



旅は道中にあり

旅の目的は何ですかとよく聞かれ私も又同様にきき返す事がある。殆んど温泉、グルメ、旅先での人情風俗等大体きまった答えである。私は旅は自分で作るものであり、スケジュールをたてる時が楽しいもので、道中で旅を確認し目的地に到達した時点で終了する。そして旅とは苦しいものであると云うのが私の主張である。従って道中を大切にしながら途中で眠ったりする事はない。じっと移り行く景色を見逃さず時々刻々と変化する風景を楽しむ。しかし楽しみもある。実は駅弁の包装紙と記念乗車券を集めているからである。

地方の味を封じ込めた図案の包装紙や「幸福駅」「八高線SLサヨナラ運転」「5入学」(徳島線学駅入場券5枚)など集めていて楽しい。旧国鉄時代を中心に力作も多い。又いろいろと御紹介する機会もあるかと想う次第である。

(31年・英語) 久米井 祝

英会話にチャレンジ

週末が近づくとドキドキする。英会話教室に行くからである。驚かれる方も多いかもしれないが、英会話を習うのは生まれてはじめてなのだ。

英会話の食はずぎらいは大学一年の時から、当時ラジオ講座もやっていた某教授。受験英

語の我々の発音をけなし、こう言った。

「君達に英語を教えるのは大に天文学を教える様なものだ。」教授も英語もきらいになった。

その10年あまりのブランクは大きく、中々英語は上達しない。しかし、はじめて外国人と話したという感動は大きい。つたない英語で話すのは勇気がいることだが、それ以上に伝わる喜びを感じる人が多い。

私も某教授と同じく正確な文法、発音にこだわっていたのかもしれない。会話は手段で大事なことは言葉を通じてお互いの理解を深めることだということに気がついた。

遅いスタートであるが将来は留学もしたいと夢ばかり大きく広がっていく。

(58年・教地) 阿部 雅子

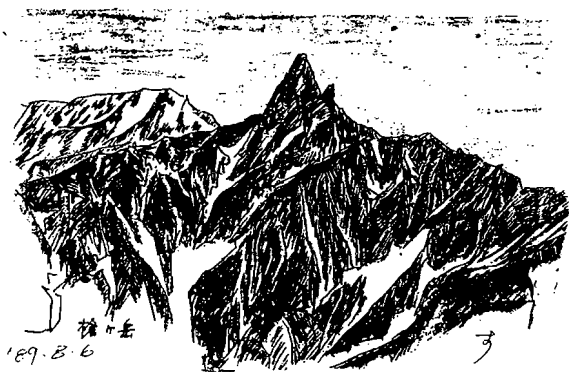
登山の楽しみ

六一年春、社会人となり、以来日本経済発展と共に、余暇を楽しむ余裕もなく二〇余年たったある日、ふとしたきっかけで富士山に登った。それも多少の手違いもあって、吉田駅から歩いてである。金鳥居を潜り宿坊を抜け、浅間神社に参拜、旧登山道を中の茶屋、馬返し、一合目の鈴ヶ原神社をと静かな道を妻と共にひたすら歩き、六合目で賑やかなスバルからの道と合流、八合目で雲間に輝く朝日を拝み、山頂に立ったのは歩き始めて十五時間後であった。途中激しく変る気象に耐えて

の登頂は何とも言えぬ感激の一瞬であった。

思えば学生時代実技のワングルで尾瀬の湿原を涉り、燧打岳、至仏岳に登って以来であった。これで些か体力の自信と登山の楽しみが蘇り夏は冷風を求めて三千米級に挑み、秋は紅葉、冬はダイナミックな山稜と、新雪に残された動物の足跡、春は生命の息吹を強く感じさせる萌黄に霞む山へと、兎角会話の乏しい妻を誘い、共に自然を愛し山歩きを楽しんでいます。

(36年・建築) 菅沼 康光



北入人生

人間として避け得ぬ生病死。稲門を巣立って三十有余年、専ら生に停まって「自分は例外では？」との傲慢な錯覚に陥る程の壮健

ぶりがこゝ一ケ年で病老を同時体験し、且つ

死の一端迄垣間見してしまう。昨夏脳腫瘍と判定うけ観察期間を経て此三月手術。正しくお陰様をもって生還し今日。相当に頑張ってきた筈の自分なりの人生哲学が死のリスクを負う病の宣告を前に無残に崩壊。オドオド、ガタガタの体たらく、厳しい事実を覚悟して受容する。逃げることも転嫁もできない。「死を見据えた生」を生きることで救われる等、心身一如でこれらを識るのに要すること数ヶ月。いゝ加減にチャランポランに墮してきたことへの天罰が「北入ノイニ」したところでガツン。有難い限りの啓示であります。この年令にして、病を契機にようやく目覚めさせて戴き、これからは兼好に倣って「唯今の一念空しく過ぐる事を惜しむべし」を清々と実践致し度。

(36年・政経) 神保 政幸

自分史の一部より

早稲田は自由独立の気風高く、当時校門がなく大隈講堂での行事も一般の住民、子供達に開放していた。自分は旧制高校のプライド強く私大を甘く見ていたが、さすがに早稲田は私学の雄であり、名実共に充実していた。刑法の大家、主観論の江家先生、客観論の斎藤先生がお互いに相手を批判する講義は印象的であった。早稲田の在野精神は旧制高校と異和感なく、官民の学生時代は自分の人生の貴重

な思い出である。

(31年・法) 諏訪 晶三

紫陽花

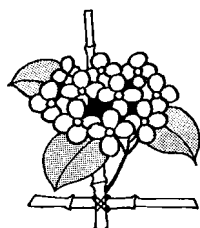
窓際に桃の熟してゆく月日
看板の夏粧ひになってゆく
本梅雨に入り浅川も川らしく
紫陽花の見ゆるところを除けて干す
冷房に喪服震へてゐる座席

(32年・教数) 藤 昌秀

桜

海彦と山彦むつむ霞かな
急峻にして鶯のあらたなり
チロリアンハットかむりて花粉症
海底へ石尊置のひろがれり
しっかりとある馬鹿貝の貝柱
水揚げの手鉤に血のり桜東風
夕桜煙より火の走りでて

(17年・専商) 大澤 博



山紅葉

那須高原

遠景に雪山おきて稲乾く

感謝していただく昼餉きのこ飯

山紅葉草もみじしてバス染まる

はぎ姫の湯町紅葉も燃えてをり

阿賀野川

ま向かいに秋陽はりつく舟下り

船頭のシとスは逆で秋深し

コトコトと磐越西線冬隣る

山路来て漆紅葉に出会ひけり

角神温泉

胸元に霧の生まるる露天風呂

山の星数へて越後の湯ざめかな

月の櫛挿して紅葉の湯に浸る

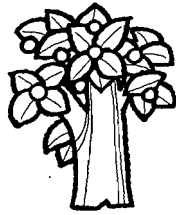
大内宿

竜胆や宿場は川で蕪洗ふ

吹き上げて金粉となる溪紅葉

黄落の山越え美しや九十九折り

(26年・教社) 河谷 晶子



同好会だより

(1) ハイキング 高尾山(稲荷山)コースを経

て頂上へ、新緑の下で昼食、薬王院参詣、

(写真は頂上にて) 祖母井(81)〇八一四

(2) 囲碁 ①毎月第一及び第三王曜日午後

一時より例会(大会は年一回)国立公民館

にて

②調布稲門会囲碁大会に参加(年一回)

(問い合わせ 三浦(84)一七八〇)



総会・懇親会のお知らせ

〈第一部〉 総会

日時 七月十七日(日) 十時四十五分より

受付、十二時より総会開始

場所 フロロピイ

(八王子新健康センター)

JR・京王高尾駅南口より送迎バス

有り

会費 八千円(年会費は別途二千元)

〈第二部〉 十二時三十分より

講演 「日野と新選組」

日野市史編集委員 谷 春雄

〈第三部〉 懇親会(一時三十分より)

※なお平成六年度の年会費の納入はお早
目にお願ひします。

(事務局)

編集後記

(1) ご寄稿頂きました皆様には甚だ唐突なお
願いをし、編集の関係で字数をも制限し
ましたことをお許し下さい。有難うござ
いました。

(2) 皆様校友の情報誌ですので、ご提言、ご意
見など何なりと結構です。随時のご投稿
をお待ちしております。

編集担当(三浦永訓、河谷晶子、高橋弘)

夢の実現にむけて着実に貯める
たましん 100万円定期積立金



多摩中央信用金庫

日野支店 81-7311
南平支店 93-2111
豊田支店 86-6111

ブックス 伊藤

駅前の「ブックス伊藤」には
新刊書籍各種雑誌など、良い
本ずらり……

日野市日野本町3-11-10
☎(0425)83-2225代表
FAX (0425)83-2234

ワセダマンにはブックス伊藤がよくにあう

オフィス・コンピューターによる会計帳簿作成
経営分析・経営比較等経営指導
Accounting & Management

(株)三浦会計センター

代表取締役社長 三浦 盛好

事務所 〒191 日野市日野本町2-14-9
(三浦レジデンス1階)

TEL 0425-82-0172 (代)